

危険物新聞

第 6 2 2 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 三好治雄

発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号

四ツ橋ビル

TEL 06(6531)9717・5910

定価 1部 60円

合格への近道！ 受験準備講習会

平成17年度第4回危険物取扱者試験が12月4日(日)大阪府立大学で実施されることに伴い(財)大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

当講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、経験豊かな講師陣により的確な分析や分かりやすい講習を行なっていますので、受講者は高い合格率を修めています。

〔受験準備講習会受付は、10月25日(火)から〕

準備講習会の受付は、10月25日(火)から府下9受付会場で行ないます。インターネットによる受付もしています。

また、準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、泉佐野、河内長野、茨木など府下10会場で行ないます。(詳細については8頁参照ください)

第 4 回 危険物取扱者試験 12月4日(日) 大阪府立大学で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第4回危険物取扱者試験を12月4日(日)、堺市の大阪府立大学で次のとおり実施します。

試験日	12月4日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付日	10月27日(木)～11月4日(金)必着 (郵送又は持込)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-9-3 近鉄大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※ 試験当日の集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……1時(試験開始1時30分より)

〔受験資格について〕

- 〔甲種〕
- ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
 - ② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)
 - ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

〔乙種〕 受験資格の制限はありません。

〔丙種〕 受験資格の制限はありません。



ボックス式 危険物貯蔵庫

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ
外形寸法:W2,150×L1,500×H3,070

¥682,500 (税抜65万円)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。
他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

大和ハウスグループ・東証一部上場

大和工商リース株式会社

特徴

- 1.現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
- 2.ボックス式で、移設も可能
- 3.必要な設備は標準装備済み
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

本 社 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ビックビル
資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020
ホームページ <http://www.daiwakosho.co.jp/>
キルリス
価格有効期限: 2005年12月31日まで

今後の試験予定

平成17年度第5回及び平成18年度第1回の危険物取扱者試験の予定は下記のとおりです。

なお、年度の第1回試験においては、従前は乙種4類のみの試験の実施でしたが、平成18年第1回では新たに丙種も追加され、乙種4類及び丙種の試験が実施される予定です。

	受講準備講習	危険物取扱者試験
平成17年度 第5回	受付：H18年 1月6日(金)～12日(木) 講習：1月中旬～2月上旬頃 甲種 大阪1会場 乙種4類 大阪2会場 堺1会場 吹田1会場 土曜コース1会場(大阪) 日曜コース1会場(大阪) 丙種 大阪1会場(大阪)	受付：H18年 1月5日(木)～17日(火) 試験：H18年2月12日(日) 大阪府立大学(堺市) 甲種・乙種1～6類・丙種
	受付：3月23日(木)～27日(月) 講習：4月上旬～中旬頃 乙種4類 大阪2会場 東大阪1会場 土曜コース1会場(大阪) 丙種 大阪1会場	受付：3月15日(木)～28日(火) 試験：4月23日(日) 大阪商業大学(東大阪) 乙種4類・丙種のみ

受験参考図書《販売分》ご案内

- | | |
|---------------------------|--------|
| ① 危険物取扱必携(法令編) | 1,200円 |
| ② 危険物取扱必携(実務編) | 1,200円 |
| ③ 丙種テキスト | 1,100円 |
| ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 | 1,000円 |
| ⑤ 乙種4類・危険物取扱者試験例題集 | 1,200円 |
| ⑥ 乙種1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 | 1,100円 |
| ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 | 900円 |

危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの販売は下記の場所で行なっております。

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ッ橋ビル8F
 (財)大阪府危険物安全協会 電話 06-6531-9717
 F A X 06-6531-1293

平成17年度

4期(2月期)保安講習案内

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等(化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者(危険物保安監督者も含む)は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内)となっています。(規則第58条の14)

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

平成17年度 第4期の受付について

平成17年度の保安講習受講申請書(開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙)は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

手数料(4,700円)は郵便振込で、また、申請は原則として郵送受付で行なっております。

第4期の受講は下記の日程表を参照の上、下記期間内に送付してください。

4期の郵送受付 1月27日(金)～2月3日(金)
 ※ 最終日消印有効

第4期の保安講習日程

55	2月9日	木	東大阪市民会館	13:30
56	2月13日	月	大阪府商工会館	13:30
57	2月14日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
58	2月16日	木	*堺市民会館	13:30
59	2月17日	金	東大阪市民会館	13:30
60	2月21日	火	大阪府商工会館	13:30

- 注 1. 会場欄中*印は有料駐車場があります。
 2. 講習時間は3時間です。

〔問合せ先〕

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7(四ッ橋ビル)
 (財)大阪府危険物安全協会
 電話 06-6531-9717

<申請手続きの流れ>

安全への道 54

1. 受講申請書 (開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙) を府下消防本部、消防署の予防課等で受領してください。
2. 返信用ハガキに50円切手を貼り付け、希望受講日等所定の事項を申請書の記載欄(申請書の太ワク部分)に記入する。
3. 専用郵便振込用紙で受講手数料(4,700円)を振込み、郵便振替払込受付証明書(お客さま用)を申請書裏面の所定の箇所に貼付け、専用封筒(黄色)で受付期間内に郵送してください。
4. 受講日の決定通知が返信用ハガキで返送されて来ます。
5. 講習日に受講票 (返信ハガキ)・免状・筆記用具を持って受講して下さい。講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押印してお返しします。

「いざ」という時の対応

財大阪府危険物安全協会
専任講師 三村 和男

1973年には、各地の石油コンビナートで重大爆発事故が続発した(4件、8人死亡)。徳山のエチレンプラントでは、アセチレン水添塔が破裂、大量のガスが噴出し爆発した。(1人死亡)

事故の概要はこうだ。分解炉のデコーキング(チューブ内の炭化物除却)作業が終了したのでプラント用空気を止める時、誤って計装用空気の弁を閉止した。そのため全系統が緊急停止した。

誤操作に気づいて、計装用空気を正常に戻し、再スタートにかかった。しかし、水添塔の温度が上昇しはじめたのでエチレンガスを供給して降温操作を行ったが、さらに升温し950℃に達した。このため、出口配管が破裂(耐圧強度を超える)して大量のガスが噴出、爆発した。

この事故は、自動化システムによる化学プラントで、緊急事態が発生した場合、対応の難しさについての教訓を残した事故だった。

事故の発生は22時12分、日勤者がいなくて、当該プラントでは作業長以下3~4名で運転されていた。少人数体制で作業長らはかなり混乱したであろう。

重要計器は、駆動用空気(電気)が停止したら安全サイドに作動する方式だったか、再スタートはマニュアル化されていたか、緊急処置訓練はどの程度行われていたのか、とあらためて思い返してみる。(本事故の裁判結果は、技術的予見不可能で作業長らは不起訴)。

自動化された化学プラントにおける緊急事態への対応は、基本的には運転を安全に停止すべきである。手

お好きな色を...!

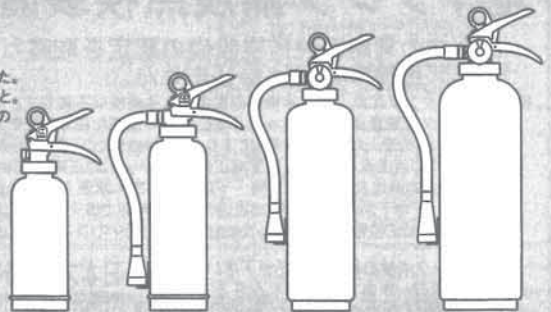
お客さまの声をカタチにできるプランナーを目指します。

おかげで100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA

株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市唐橋田道3-5 TEL (07E) 859-1281
 東京支社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411
 関西支社 〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870



動に切替えて運転を続けることは難しいだろう。もしそうするのであれば、平素から意図的にある一定期間手動運転をする覚悟が必要である。

ここで強調したいのは、緊急事態に遭遇した時の人間の行動を理解することである。緊急時の人間の行動の特徴については、心理学者らにより研究が続けられており、まだ多くの課題が残されているが、次のような知見も得られている。

- ① 注意が一点に集中し、周辺の重要情報に気づかない。
- ② 自分の都合の良いように見えたり、聞こえたりする。
- ③ 判断力が低下し、反射的、場当りの行動をする。
- ④ 簡単なことが思い出せない。

など。

今後、技術の進歩により設備・機器の信頼性、安全性は向上するであろうが、故障、ヒューマンエラー等による事故は起こり得ると考えておかねばならない。

その処置を人間に頼らざるを得ないのであれば、これらの特徴をハード、ソフト面の対策に生かさねばならない。

例えば、緊急事態に遭遇した時、人間はあれもこれもと複数の操作はまずできないといわれている。簡単な操作を1～2つ位に絞ることが必要。言い換えれば「この弁さえ(スイッチ)操作すれば破局的な事故は避けることができる「最後の砦」を設けることである。その砦(緊急操作レバーなど)は、目的に対し誰でもそうするであろう人間の心理に共通した自然さの原則に沿った形状、構造、レイアウトにするなどハード面に対する配慮が必要。

このような概念をアフォーダンスといい、最近は安全対策の一環として注目されるようになってきた。一方、その逆効果、つまり、つい触る、引張ってみたいくなるようなアフォーダンスが災害の原因となる事故例も少なくないことに留意が必要である。

ソフト面では、緊急時の体制、マニュアル化などの

対策があるが、リーダーの重要性について触れたい。

最近、各職場では少人数化が徹底されているので、リーダーの役割が多岐に亘り、プレーイングリーダ的な傾向もみられる。それだからといって、緊急時、全体の状況把握や、適切な指示が遅れることのないように平素から役割分担を明確にし、迅速な対応ができるよう、臨場感のある実践的訓練を積み重ねることが重要である。

高度に自動化されたプラントでの訓練は、現場まかせではなく、プロセス技術者、設備設計技術者も安全設計思想に基づき、安全を確保するため、どのような訓練をしておかねばならないのか、訓練のシナリオづくりに積極的な参画を望みたい。

いかに技術が進歩しても、緊急事態における人間の役割は重要である。このことを忘れてはならない。

危険物施設の事故例

■セルフSS、レバーに挟んだ電子ライターが着火

千葉県内のセルフスタンドにおいて、顧客が手を離して給油しようとし、給油レバーに電子ライターを挟んで固定していたところ、ライターのスイッチが入り、火災となる事故が発生した。

事故概要

セルフの給油取扱所において、顧客が固定給油設備の給油レバーを握りガソリンを給油している際に、手を離して給油するために、給油レバーの間に使い捨ての電子ライターを挟んでいたところ、誤ってライターのスイッチが入り、その火が給油口から発生していた可燃性蒸気に引火した火災である。行為者は、車両に延焼する危険性があると判断し、給油ノズルを給油口から外し車両を移動させた。監視者(危険物保安監督者)は監視カメラで確認後、直ぐに緊急停止ボタンを

地下タンク漏洩点検装置&遠隔在庫量計

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号

- ・日本初の常時漏洩監視設備の認定を取得しましたので、液相部点検の費用は要りません。

- 特長1. 地下タンク定期点検の液相部の業者による点検は不要です。
2. タンク在庫量表示は1リットル単位までの正確な在庫量を計測します。
3. ローリーの受入れを自動検知して1リットル単位までの正確な入荷量を計測します。
4. 今までの残湯量(グロス)と温度補正量15℃(ネット)の正確な在庫管理ができます。
5. 油量の過剰注入・上限・下限・下限界・注文・水混入・高水位などを警報で知らせます。
6. FF・SF地下タンクの漏洩検知設備の併用が可能で損失を未然に防ぎます。
7. パソコンとの接続で、地下タンクの全てのデータがパソコンに直接取り込めます。

地下タンク点検の事ならお任せ下さい!
フリーダイヤル 0120-016889
<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社
〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900



押し給油を停止した。その後、監視者は現場付近で勤務中の警察官とともに消火器を使い初期消火を行った。

なお、火災は約60秒間で鎮火したが、再燃するおそれがあると判断し、火災の残火を確認した後に消防本部に通報したため、通報が遅れた。

事故原因及び分析

給油ノズルのレバーの間に、電子ライターを挟んでいたところ、それがズレたため、誤って着いた火が可燃性蒸気に引火したものである。

今回の事故は顧客が自ら行った行為ではあるが、施設の保安を管理する危険物取扱者は、常に顧客の行為を監視するとともに、適切な指示を与え、事故の発生を未然に防ぐ必要がある。

事故対策

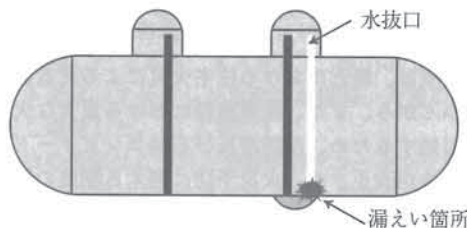
- (1) 顧客が給油する際、「給油中はノズルレバーを握って給油終了まで維持すること」等顧客が適切な給油作業を行っているか常に監視し、必要に応じて適切な指示をする。
- (2) 監視業務中に、不適切な給油作業をしている場合は、緊急停止する等の措置を行う。
- (3) 監視人とは、被害の大小にかかわらず、火災・漏えい事故等の発生時には適切な応急措置を施すことはもとより、直ちに消防機関に通報する。
- (4) 再発防止のために、今回の事例等を取上げたサービススタッフ現場研修会を実施して意識付けを徹底させる。

■点検時 腐食孔を発見したにもかかわらず、適切な改修もせず、A重油を地下タンクから漏えい

埼玉県内の地下タンク貯蔵所において、定期点検時に腐食孔を発見したにもかかわらず、消防機関に通報せず、金属パテによる補修のまま継続使用した結果、A重油をタンク室内に漏えいさせる事故が発生した。

事故概要

地下タンク貯蔵所の定期点検を実施した後、検知管4箇所におよび油分の付着を認め、地下タンクの水抜き部の溶接箇所から腐食孔2か所を発見したが、消防機関に通報せず金属パテによる補修を施し、継続して当該地下タンクを使用した。その後、再度検知管により油分の付着を認めたため、消防機関へ通報し、調査した結果、同補修箇所からA重油約550リットルがタンク室内に漏えいしていた。



事故を起した地下タンクの漏えい箇所

事故原因及び分析

本事例はタンク本体の腐食孔による漏えい事故であるが、定期点検により漏えい箇所を発見し、漏えいの実態を認識したにもかかわらず、消防機関に通報せず、十分かつ適切な改修をしないまま継続して使用したことにより、同箇所より再度漏えいし、被害を拡大させたものである。

また、地下タンクの水抜き部の溶接箇所から漏えいしたものであることから、今後も水抜き部等を備えたタンクには十分な点検が必要である。

事故対策

- (1) 危険物施設の維持管理等に関する社内体制、社内基準等の再考による保安体制の確立を図る。
- (2) 事故発生時その他非常時における関連機関への連絡・通報体制を確立する。
- (3) 管理者、社員、関係会社等に対する保安教育の実施及び周知徹底を図る。

(財)全国危険物安全協会「危険物と保安」No.11より)

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとて困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検（漏れの点検）」の基準が見直され施行されることになりました。

各種燃料油販売／危険物施設工事／危険物施設法定点検／危険物貯蔵所等中和洗浄工事／廃油スラッジ等処分

OIL & MAINTENANCE



山田石油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号

Tel. 0729-62-4777

Fax. 0729-62-4778

http://www.ymd-o.co.jp

秋の全国火災予防運動

11月9日～11月15日

今年も秋の全国火災予防運動が11月9日(木)から11月15日(火)までの一週間行なわれます。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

本年度は、最近における住宅火災による死者数の増加にかんがみ、また、産業施設における重大な火災事故に対処するため、消防法及び石油コンビナート等災害防止法が改正され、火災予防に関する制度の充実が図られました。本年度は、住民自らが積極的に推進する地域住民主体の火災予防等を広く周知・啓発することとされています。

特に、住宅防火対策については、急速な高齢化の進展等を踏まえ、住宅火災による死者数の低減を図ることが喫緊の課題となっています。また、平成18年6月から住宅において住宅用防災機器の設置及び維持が義務付けられることを見据え、従来の取組みを継続しつつ、より幅広く、かつ積極的に国民に広報・普及啓発活動を実施し、住宅防火対策について周知を図ることとなります。

また、放火火災予防対策については、放火火災件数が平成9年以来連続して出火原因の第1位を占め、依然として増加傾向にあること及び昨年末に発生した大規模物品販売店舗火災も放火によるものであったことに鑑み、「放火火災防止対策戦略プラン」の活用等により、放火火災の防止対策をより一層積極的に推進することとなっています。

さらに、昨年10月の新潟県中越地震、本年3月の福岡県西方沖地震等規模の大きな地震が相次いで発生し

ていること、さらには東海地震、東南海・南海地震の発生が切迫していること等に鑑み、地域における防災意識の高揚を図るために、震災時における出火防止対策等に取り組むこととされています。

重点目標及び推進項目

- (1) 住宅防火対策の推進
 - ア 消防法改正を踏まえた住宅用火災警報器等の設置促進
 - イ 住宅用消火器をはじめとした住宅用防災機器等の普及促進
 - ウ 消防団、婦人防火クラブ、自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動の推進
 - エ 地域の実情に即した広報の推進と具体的な対策事例等の情報提供
 - オ 高齢者等の災害時要援護者の把握とその安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進
- (2) 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
 - ア 「放火火災防止対策戦略プラン」を活用した放火火災に対する地域の対応力の向上
 - イ 物品販売店舗等における放火火災防止対策の徹底
 - ウ 放火火災による被害の軽減対策の実施
- (3) 震災時における出火防止対策等の推進
 - ア 阪神・淡路大震災等の教訓を踏まえた出火防止対策等に係る啓発活動の推進
 - イ 火気使用設備・火気使用器具及び電気器具の特性を踏まえた出火防止対策等の推進
 - ウ 消防団、婦人防火クラブ、自主防災組織等と連携した地域の防火安全対策の推進

平成17年度全国統一防火標語

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」

都市との共存 — 正確 安全 確実

危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

GIKEN

全国事務局長会議開催

大和屋本店（松山市内）において



開会の挨拶をされる全危協鎌倉常務

財全国危険物安全協会では、平成17年度全国危険物安全協会事務局長会議を10月13日、松山市内の「大和屋本店」において開催しました。

今回の事務局長会議には39都道府県、60名が出席されました。

会議は鎌倉財全国危険物安全協会常務理事の挨拶、藤村愛媛県危険物安全協会会長の祝辞に始まり、議事に入った。

会議では以下の内容について討議されました。

- ・ H18年度定期点検技術者講習計画について
- ・ H18年度製作の視聴覚教材について
- ・ 保安講習等の傷害保険等について
- ・ H18年度会議等開催予定について

その後、講演会として山崎 泰氏（財愛媛県動物園協会名誉園長）による「動物からのメッセージ」の講演が行なわれるなど終始和やかな雰囲気の中、全国危険物安全協会と各都道府県危険物安全協会との間で活発な情報交換が行なわれました。

トピックス

受験準備講習のお申込みが インターネットでできます！

財大阪府危険物安全協会では、9月29日(休)よりホームページを更新し、危険物取扱者受験準備講習会案内のページからインターネットで申込手続きをできるようにしました。

次の①から③の順番で操作してください。

- ① 財大阪府危険物安全協会ホームページURL

<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>

- ② ホームページ

[受験準備講習案内](#) 又は

▶▶ [危険物取扱者試験受験準備講習案内](#)

- ③ 準備講習案内のページ

(2) インターネットで直接申込み

[ここをクリック](#)

危険物取扱者受験準備講習 ご案内

平成17年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の資格取得のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析して行なっています。

また、経験豊かな講師陣の的をしぼった分かりやすい講習を行なっていますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	11月8日(火)、11月14日(月)、11月21日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口すぐ)
乙種 4類	1コース	11月7日(月)、11月8日(火)	大阪府商工会館
	2コース	11月21日(月)、11月22日(火)	大阪府商工会館
	3コース	11月14日(月)、11月15日(火)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅より8分)
	4コース	11月7日(月)、11月8日(火)	泉佐野市消防本部 (JR・南海りんくうタウン駅より8分)
	5コース	11月17日(木)、11月18日(金)	河内長野ノバティールホール (近鉄・南海 河内長野駅よりすぐ)
	6コース	11月16日(水)、11月17日(木)	茨木市福祉文化会館 (JR・阪急 茨木駅より8分)
	土日Aコース	11月12日(土)、11月13日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅より5分)
	土日Bコース	11月19日(土)、11月20日(日)	大阪科学技術センター
丙種	11月22日(火)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル (地下鉄四ツ橋線 四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)

注1. 甲種は3日間、乙種4類(1～6コースと土日コース)は2日間で1コースです。

2. 各講習会とも初日は15分前にオリエンテーションを行ないます。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本協会より係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続は代理の方でも結構です。
- ④ 下記の受付期間終了後、定員に達しなかった講習会場については、各コースの講習日(初日)の前日まで当協会にて追加受付します。
- ⑤ 下記受付場所と受付日時で申込ができないときは、インターネット (<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>) を利用して直接受付、又は現金書留等(当協会TEL 06-6531-9717へお問合せください)で受付します。

受付場所	日 時
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 10月25日(火)午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内(近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 10月26日(水)午前10:00～11:30
守口消防署内(地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 10月26日(水)午後2:00～4:00
豊中市消防本部内(阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会 10月27日(木)午前10:00～11:30
茨木市消防本部内(JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 10月27日(木)午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内(南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 10月28日(金)午前10:00～11:30
泉佐野市消防本部内(JR・南海りんくうタウン駅より8分)	泉佐野市火災予防協会 10月28日(金)午後2:00～4:00
河内長野市役所6階601号室(近鉄・南海 河内長野駅よりバスで約10分)	河内長野市防火協会 11月1日(火)午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階(地下鉄・四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)	11月1日(火)
	11月2日(水)
	2日間とも 午前9時～午後5時

3. 受講料 テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成17年度用改訂版を使用)

種別	会 員	会 員 外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種・土日曜コース	13,650円	15,750円
丙種	6,300円	7,350円

注1. 消費税込みの料金です。

2. 大学、高校、各種学校等の学生の方は、学生割引として会員価格とします。(申込時に学生証を提示してください。)